

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	5月～9月
授業科目	生理解剖学	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	身体 の 最 小 単 位 で あ る 細 胞 の 持 つ 様 々 な 構 造 と 働 き、 お よ び 細 胞、 組 織、 器 官、 固 体 そ れ ぞ れ の は た ら き (機 能) に 応 じ た つ づ くり (構 造) が 対 応 し て い る こ と を 理 解 す る。 人 体 の し く み、 構 造 と 働 き の 基 本 を 理 解 し、 そ の 上 で 美 容 施 術 を 行 う た め に 必 要 な 骨 格・筋 肉・血 管・リン パ・神 経 に つ い て 学 ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティック技術を行う上で必要となる体の仕組みについての構造と働きについて、説明ができる</li> <li>・基本的な骨格・筋肉・臓器の場所と名称を覚える</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 34 時間 授業回数 11 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	レッスン2骨格系・筋系 1体区分			1
	2	レッスン2骨格系・筋 オンライン 全身・顔の筋肉名称 P66・67			1
	3	レッスン8 消化器系 1.消化作用			2
	4	レッスン1身体の基本 1.身体の構成(1)細胞の構成素(3)細胞から個体まで			1
	5	レッスン1身体の基本 2.身体的设计図 3.身体を構成する物質 必要な物質			1
	6	レッスン1身体の基本 4.血液 物質運搬(1)血液(2)赤血球(3)白血球			1
	7	レッスン5内分泌系 1.内分泌系の役目 2.各内分泌とホルモンの種類			3
	8	レッスン2骨格系・筋系 2. 骨格&筋肉系(1)骨格系 ②骨の構造、③関節、④構成 (2)筋肉 ②筋肉の種類 ③骨格筋 ④骨格筋の構成 ⑤速筋と遅筋 筋肉・骨テスト			3
	9	レッスン3 神経系 1.神経細胞 2.神経系の種類 3.中枢神経系 脳 の 構 造 と 機 能 グ ル ー プ (3)間脳 視床、視床下部 (4)脳幹			3
	10	レッスン3 神経系 4.末梢神経 脊髄神経と脳神経 (2)自律神経のはたらき			3
	11	レッスン6 呼吸器系 1.呼吸器系のあらましと構造 レッスン9 泌尿器系 1.腎臓との働き チェックテスト			3
	12	レッスン4 感覚 1.感覚～外界情報の収集、特殊感覚			3
	13	レッスン10 生殖器系 1月経のメカニズム レッスン7 循環器系 1.心臓の構造 2血液循環			3
	14	3心臓の興奮伝達経			3
	15	4リンパ系 生理解剖学テスト			3
	合計時間数				34
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I				
時間外 学習	自宅学習用の宿題プリントにて、骨・筋肉の名称を確実に覚える				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月	
授業科目	皮膚科学	担当者	大城 絵見理	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	皮膚の役割や機能などの基礎知識とスキンケアについての理解を深める					
到達目標	エステティック技術を行う上で必要となる皮膚の構造と働きを理解し、肌トラブルに応じたアドバイスができる					
授業計画	総授業時間数	21時間	授業回数	9回	1回授業 45分	
	授業時間数					
	1	Lesson1-1.生態における皮膚の役割 2.皮膚の構造と働き(3)構造				3
	2	(4)表皮(5)表皮の付属器官				3
	3	(6)真皮 (7)皮下組織				3
	4	Lesson2-1.皮脂膜(1)皮脂膜の役割、(2)皮脂分泌の過剰 2. 角質層バリア				3
	5	3. 表皮のターンオーバー 4. メラノサイトの働き				3
	6	5. 毛細血管の働き				2
	7	6. 繊維芽細胞の働き、 lesson3 肌の美しさを損ねる要因				3
	8	評価テスト				1
		合計時間数				21
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I					
時間外 学習	自宅学習用の宿題プリントにて、皮膚構造の名称を確実に覚える					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>					



## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	6月
授業科目	化粧品学	担当者	島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要	化粧品概論(化粧品の法律上の扱いや分類)、フェイシャル・ボディ化粧品の取り扱い上の留意点や目的と機能、使用される主な原料について理解を深め、化粧品についての基礎知識を修得する				
到達目標	化粧品の作用に必要となる代表成分について理解し、お客様の肌タイプや肌の悩みに応じた化粧品の提案ができる				
授業計画	総授業時間数 21時間 授業回数 7回 1回授業 45分				授業時間数
	1	【レッスン1】 ①化粧品・医薬部外品と薬事法 ②化粧品の分類 ③化粧品の品質と品質保証 ④化粧品の取り扱い上の留意点			3
	2	【レッスン2】 ①フェイシャル化粧品の目的と働き ②洗顔化粧品 ③整肌化粧品 ④賦活化粧品			3
	3	【レッスン3】 ①ボディ化粧品の目的と働き ②洗浄料 ③シェイプアップ料 ④サンケア料 ⑤制汗・防臭料 ⑥浴用料 ⑦除毛料			3
	4	【レッスン4】 ①メイクアップ化粧品の目的と働き 【レッスン8】化粧品の原料 ①水性原料・油性原料 ②界面活性剤、高分子、着色剤、香料			3
	5	【レッスン9】化粧品に用いられる薬剤とその働き ①紫外線カット剤 ②酸化防止剤 ③防腐防カビ剤④美白剤			3
	6	【レッスン9】化粧品に用いられる薬剤とその働き ⑤肌荒れ防止剤 ⑥ニキビ用薬剤 ⑦制汗・防臭剤			3
	7	筆記試験/まとめ			3
		合計時間数			21
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ 日本化粧品検定2級テキスト				
時間外学習	化粧品成分の理解を深めるよう、身の回りにある化粧品の成分を見て復習をする				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	実習	講義時期	4月～3月
授業科目	エステティック実習 I	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	ボディマッサージの基本手技、お客様のボディ診断、施術の組み立て、ホームケアアドバイスまでのトリートメント技術を習得する。 フェイシャルケアのクレンジング方法(ポイントメイク、全体のクレンジング、ディープクレンジング)の習得				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボディ技術の基本、ボディ悩みに対する基本的なアドバイスができる</li> <li>認定エステティシャンボディ実技試験の合格</li> <li>フェイシャルクレンジング、マッサージの手順通り進めることができる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 146時間 授業回数 40回 1回授業 45分				授業時間数
	1	身だしなみ(名前記入、スチームタオル作成、エステ室使用方法) ワゴン、ベットセッティングの仕方、モデルの誘導、足の拭き取り、ターバンの巻き方、オイル塗布の仕方			4
	2	ワゴンセット、モデル誘導、オイル塗布、下肢背面①～④			4
	3	2年次合同 資生堂Qi 授業見学			3
	4～6	下肢背面⑤～⑫ 下肢背面⑬～⑳ 下肢背面㉑～㉓			11
	7	2年次技術コンテスト見学、モデル			3
	8	下肢背面通し練習			3
	9	2年次合同フェイシャルモデル			2
	10	下肢背面通し練習チェックテスト			3
	11	前面足①～⑪			3
	12	前面足⑫～⑳			3
	13	背面・前面下肢通し練習			3
	14～16	背中①～⑥、背中⑦～⑳、背中通し練習			9
	17～18	足、背中、前面足通し練習			6
	19	下肢前面・背面テスト			3
	20	腕通し練習・前通し練習・コンサル①			6
	21	腹部、通し練習コンサル②			6
	22	コンサル③全通し練習			6
	23～26	コンサル④ボディMテスト			24
	27	ボディ実技試験			3
	28～29	フェイシャルクレンジング①、フェイシャルクレンジング②			7
	30	フェイシャルクレンジング③吸引			3
	31～33	マッサージ①、マッサージ②、マッサージ③			9
	34	ワックス実習			4
	35	マッサージ④、機器イオン導入			3
	36	マッサージ⑤ブラシ、洗顔			3
	37	マッサージテスト			3
	38～39	コンサル①、コンサル②			6
	40	フェイシャル通し練習			3
	合計時間数				146
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I				
時間外 学習	次回授業までの復習のため自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	TB科1年	授業方法		講義		講義時期	4月～3月
授業科目	エステティック理論	担当者	崎浜・大城	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	エステティック技術に必要な生命活動とホメオスタシス(生体恒常性)・運動生理学・衛生管理学・カウンセリング学を学ぶ						
到達目標	エステティック技術に必要な知識を身につけ、コンサルテーション(問診・提案)ができる						
授業計画	総授業時間数 55時間 授業回数 23 回 1回授業 45分						授業時間数
1	エステ概論:エステティシャンとしての心構え ボディエステティックの目的と効果、手の使用部位P46・体の体区分						2
2	ボディ技術理論:ボディの観察、カウンセリング カウンセリング レッスン①②(エステティックカウンセラーの役割・心のメカニズムと顧客心理 顧客心理のポイント)						2
3	ボディ技術理論:ビフォーカウンセリング 禁忌事項 ボディマッサージ 1 基本手技 手法、効果作用、禁忌事項						1
4	エステ概論:エステティックの概念、レッスン2エステティックの本質と領域、3ソワンエステティック						2
5	4美と健康						2
6	ホメオスタシス レッスン①②(生命と適応進化の歴史 生命の適応進化とエステティック・ホメオスタシスとは) 1ホメオスタシスの定義 2ホメオスタシスの実際						3
7	ホメオスタシス 3ホメオスタシスの具体例 レッスン③(ホメオスタシスを制御するしくみ) 生体のホメオスタシスを制御する脳と3つの配線						3
8	ホメオスタシス:免疫系、アレルギーのしくみ レッスン						3
9	④(ホメオスタシスを乱すストレス) ホメオスタシステスト						3
10	衛生管理:レッスン①(公衆衛生)1公衆衛生とは何か2世界における公衆衛生の歴史 レッスン②1衛生管理全般 2消毒方法の種類とその基本的な使用法・感染症						3
11	レッスン③④(カウンセリングの流れ・カウンセリングの実際 コンサルテーションシート 体型と体質の判断)						3
12	運動生理学:レッスン①②運動生理学とは 1運動の必要性 2運動の効果3筋肉について、運動とアンチエイジング 1筋肉と老化 2呼吸						3
13	運動生理学:心臓と老化 レッスン③④(運動と代謝・運動プログラム)レッスン⑤(姿勢・ポジショニング 1姿勢の維持)2動作と姿勢の関係 レッスン⑥(運動の実際)						3
14	レッスン③④(カウンセリングの流れ・カウンセリングの実際 コンサルテーションシート 体型と体質の判断)						3
15～16	カウンセリング:コンサルテーション実践						6
17	ワックス脱毛理論						2
18	フェインヤル技術理論:目的、効果・フェインヤルエステティックの流れ、準備						3
19	電気機器の使用法						3
20～22	サロン経営学①						4
23	エステティック理論テスト						1
	合計時間数						55
教科書							
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1.実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp">https://www.bmode.ac.jp</a>						

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～10月
授業科目	メイクアップ概論	担当者	島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要	前期:メイクアップ技術に必要な基本知識(座学)を修得する shuueemuraブランドについて理解を深める 後期:代表的なメイクブランド企業の歴史や特徴、企業形態について理解する				
到達目標	前期:メイクアップ技術に必要な基本知識を修得する 後期:代表的なメイクブランド企業の歴史や特徴、企業形態について理解する				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 13回 1回授業 45分				授業時間数
	1	・メイクアップ効果について ・使用コスメ紹介共有			2
	2	・shuueemuraブランド概要①(商品、歴史)			1
	3	・化粧品の分類(洗浄、肌整、保護)			2
	4	・メイク企業研究ブランド発表(1、2年生合同)			3
	5	・shuueemuraブランド概要② ・基本知識(皮膚/骨格/筋肉)			2
	6	・ツールの目的/名称 ・お顔のパーツ名称について			3
	7	・メイクアップ錯効果 ・メイクアップ黄金バランス			2
	8	・メイクデッサン作成/提出			3
	9	・薬機法			2
	10	・筆記試験/まとめ			1
	11	・化粧品検定概論			3
	12	・化粧品検定概論			3
	13	・化粧品検定概論			3
	合計時間数				30
教科書	shuueemuraテキスト 日本化粧品検定2級テキスト				
時間外学習					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	実技・演習	講義時期	4月～3月	
授業科目	メイクアップ実習 I	担当者	島袋優・大城絵見理	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	メイクアップに必要なスキンケアからメイクアップまでの基本テクニックを習得する メイクアップの幅広げメイクテクニックを習得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップの楽しみを大切に基本技術を身につける</li> <li>・メイクアップの基本を身につけ、shu uemuraメイク技術検定の取得</li> </ul>					
授業計画	前期時間数	132時間	授業回数	35回	1回授業 45分	授業時間数
	1～2	教材配布①、教材配布②				6
	3	セルフメイク(フルメイク)実践				4
	4	セルフメイク(お顔分析理論/分析実践)				4
	5～6	shu uemura検定ベースメイク				6
	7	フリーメイク実習				4
	8～10	shu uemura検定ベースメイク				9
	11～14	フォトコンテスト作品作成①				12
	15	フォトコンテスト作品作成⑤ 撮影				3
	16	shu uemura検定ポイントメイク				3
	17	shu uemura検定ポイントメイク				6
	18	shu uemura検定ポイントメイク				6
	19	shu uemura検定ポイントメイク				3
	20	shu uemura検定ポイントメイク				3
	21	shu uemura検定ポイントメイク				3
	22	shu uemuraプレ検定試験				3
	23	shu uemura検定フルメイク通し				3
	24	shu uemura検定フルメイク通し				3
	25	shu uemura検定フルメイク通し				6
	26	shu uemura検定フルメイク通し				3
	27	shu uemura検定フルメイク通し				6
	28	shu uemura検定フルメイク通し				6
	29	shu uemura検定フルメイク通し				6
	30	shu uemura検定フルメイク通し				6
	31	shu uemura検定				6
	32～33	パーソナルカラーメイク				2
	34	パーソナルカラーメイク				4
	35	歌舞伎メイク				6
		合計時間数				132
	教科書	Shu uemuraテキスト				
	時間外 学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う/動画学習				
	成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
	担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考	
	実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				







## シラバス

令和 5 年度

学校名:

学科・学年	TB科1年	授業方法	講義	講義時期	7月～3月
授業科目	就職実務	担当者	金城・島袋・恩河	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	職業倫理や社会人としての心得、仕事への取組み方など職業人としての基本的心構えを学ぶ。 併せて履歴書作成や面接対応トレーニング(基礎)を行い就職活動の準備を整える				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な面接対応ができる(入退室や質疑応答)</li> <li>・履歴書作成ができる</li> <li>・企業説明会を通して、希望の就職先を探求する</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 57時間 授業回数 19 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	インターンシップに向けて ①企業研究			1
	2	インターンシップに向けて ②企業アポ取り			3
	3	インターンシップに向けて ③取り組むこと			3
	4	インターンシップに向けて ④諸注意			3
	5	インターンシップ終了報告会			2
	6	企業説明会			3
	7	企業研究の仕方			3
	8	就活スタート(就活条件・心構え・就活スケジュール、就活詳細)			3
	9	職業講話(Champ前田社長)講話			3
	10	労働基準法・求人票の見方			3
	11	自己分析の仕方(『就職活動の進め方』使用)			3
	12	身だしなみ・立居振舞(センスアップセミナー対策)			6
	13	面接練習(センスアップセミナー対策)			3
	14	模擬面接・履歴書の書き方			6
	15	自己分析			3
	16	内定者報告会			3
	17	エントリーシートの書き方			2
	18	企業研究			2
	19	履歴書用写真撮影			2
	合計時間数				57
教科書	就職活動の進め方				
時間外 学習	自宅学習:模擬面接に向け、自己分析した内容についてスピーチトレーニングを行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				





## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	11月～2月
授業科目	パーソナルカラー	担当者	大濱 宮子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	色相環から明度、彩度、色相を学び、メイクアップ、ネイル技術に必要な色の組み合わせ、デザイン、ファッションのコーディネート術を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーシーズンのカラー基本を理解する</li> <li>・パーソナルカラー2級検定取得</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 59時間 授業回数 19回 1回授業 45分				授業時間数
	1	授業の進め方について、パーソナルカラーの捉え方、色の三属性、色相環			3
	2	イエローベースとブルーベース ウォームカラーとクールカラー明度と彩度、パーソナルカラーの4グループ 第2章 トーンと4グループのイメージ			3
	3	4グループの三属性、似合う色の基準(肌・髪・眼)、ドレーピング実習			3
	4	ドレーピング、気を付けるポイントと照明光、各章のまとめ、トーン図の作成			3
	5	第2章、3章の振り返りまとめ、第4章対比現象(色相、明度、彩度)			3
	6	第4章、5章、6章のまとめ、3級まとめ、3級範囲のテスト(解答&解説)			3
	7	2級範囲 第1章PCCS、色名、物体の色、まとめ板書			3
	8	第1章混色、心理効果と三属性、同化効果			3
	9	第1章まとめテスト、第2章配色技法、色相配色、まとめ			3
	10	第1章配色の基準、第2章配色の応用、プリント演習			3
	11	配色の応用振り返り、第2章豆テスト、第2章配色技法と活用			3
	12	第6章パーソナルカラー、アイテムへの活用			3
	13	第3章クライアントを中心にしたアドバイス、問題集(コーディネート展開)			3
	14	4タイプと慣用色名のカラーパレット、第5章ドレーピングと3属性、 第4章色素のアドバイス			3
	15	問題集、2級慣用色名			3
	16	色相記号とトーン図の豆テスト、4タイプの三属性と形・素材のまとめ 問題集(演習・理論)まとめ板書			3
	17	色相記号、トーン図、4タイプの記入豆テスト 別冊公式問題の解説			5
	18～19	過去問題より模擬テスト、2級振り返り、テスト、 ドレーピングを使用した3属性の見分け方			6
		合計時間数			
教科書	J-color パーソナルカラー検定公式テキスト3級、2級				
時間外 学習	各章まとめテストや過去問題テストに向けて、復習の為の自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	②. 教員	備考		
実務経験紹介	—				



## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義・演習	講義時期	4～8月
授業科目	志学 I	担当者	金城/島袋	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げた「永久戦力」を目指し、人間性を磨き各自の「志」を立てる為に「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観(働く意義)や考え方を身につける				
到達目標	基本的志向や社会性、ストレス耐性、社会人として必要とされるコンピテンシーについて理解し、それらに沿った行動指針である「学生クレド」に掲げた行動を習慣にする				
授業計画	総授業時間数 25時間 授業回数 10回 1回授業 45分				授業時間数
	1	「志学」の学習の目標とねらい ・「志」学の背景、学習目標、「志学」の進め方、学び方 「志学 I」序章 学習の目標とねらい ・仕事をすること ・社会に出るための準備期間の過ごし方 ・活躍し続ける社会人(人財)になるために			3
	2	～第1章～ 感謝 ・自分を支えてくれる人の気持ちに気づく ・世界の中の日本 ・目指す人財(永久戦力)の根底にあるのは”感謝心”			2
	3	～第2章～ 感動 ・感動することの喜び ・「協働」の態度を持った学校生活 ・協力する力(相乗効果を発揮する)を持つ			2
	4	～第3章～ 思いやり・気配り ・モラル、ルールを考える ・人の価値観とマナー ・思いやり ・気配りのカタチ ・より良い人間関係に繋げる心がけ			3
	5	～第4章～ 明朗 ・印象の善し悪しが及ぼす影響 ・明朗な表情が示すもの ・態度にも明朗さがある			2
	6	～第5章～ 挨拶 ・より良い人間関係を築く一歩としての挨拶 ・相手に敬意を表する ・思いを伝える挨拶 ・”挨拶”はコトバ・キモチ・カタチ			2
	7	～第6章～ 素直 ・成長に繋がる人としてのあり方 ・素直とは ・素直な姿勢の基本は”言葉”と”態度” ・素直に叱られる			3
	8	～第7章～ プラス思考 ・自己効力感とは・プラス思考へ繋がる自己肯定感 ・人生を成功に導く			2
	9	～第8章～ チャレンジ精神 ・目指す仕事への第1歩 ・学習歴社会における学校生活 ・未来を切り開く「チャレンジ精神」 ・目標設定と目標達成			3
	10	～第9章～ 永久戦力 ・永久戦力とは ・永久戦力を目指して ・「志学 I」を振り返る			3
		合計時間数			
教科書	KBC学園 志学 I・IIテキスト				
時間外 学習	学生クレドに基づいた行動を日常生活の中で実践していく				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備考			
実務経験紹介	—				



## シラバス

令和 5 年度

学校名: ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月
授業科目	皮膚科学	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	皮膚の役割や機能などの基礎知識とスキンケアについて理解を深め、肌分析、肌トラブルに対しての主な原因と対策を学ぶ				
到達目標	エステティック技術を行う上で必要となる皮膚の構造と働きを理解し、肌分析を見極め、肌トラブルに応じた施術プランの提案、アドバイスができる				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 8回 1回授業 45分				授業時間数
	1	皮膚の基本知識のおさらい 役割、構造と働き 美容上大切な皮膚の6つの働き 皮脂膜、角質層バリア 表皮ターンオーバー、メラノサイトの働き、毛細血管、繊維芽細胞の働き			2
	2	さまざまな肌状態 肌悩みの年代変化、美しい肌の条件 衰えた肌、色素沈着を起こした肌、ニキビ、敏感肌			3
	3	肌分析 肌質の見極め 肌質のチェック項目 肌タイプ見極め実践			1
	4	肌トラブル別トリートメントプラン、アドバイス			2
	5	肌トラブル別化粧品成分			2
	6	カウンセリング			2
	7	カウンセリング			3
	8	皮膚学テスト			1
		合計時間数			16
	教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I、化粧品検定テキスト			
時間外 学習	肌トラブルに適したアドバイス法や化粧品の選択等についての情報収集 センター試験対策用問題集				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	8月～9月	
授業科目	エステティック理論	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	エステティック技術に必要な機器学・カウンセリング学、脱毛理論を学ぶ エステサロンで想定する救命方法、サロン経営学を学ぶ					
到達目標	エステティックセンター試験(筆記試験)合格					
授業計画	総授業時間数	45時間	授業回数	17回	1回授業 45分	
					授業時間数	
	1	フェイシャル機器学				1
	2	フェイシャル技術理論				1
	3	フェイシャルカウンセリング①				1
	4	フェイシャルカウンセリング②				2
	5	ワックス脱毛理論①体毛の役割、毛の構造、体毛の種類 ワックス脱毛理論②施術の流れ、禁忌事項、ムダ毛処理方法の色々				2
	6	ワックス脱毛理論テスト 関連法規②経済行為に関連する法律、エステティック業界統一自主基準				3
	7	救急法①救急法の基本、エステティシヤンの関わる救急法				3
	8	救急法②応急手当、一時救命処置				3
	9	サロン経営①サロン開設のシミュレーション サロン経営②運営と管理、サロン繁栄のために				3
	10	救急法③一時救命実践講習 関連法規①法の基礎知識、消費者保護、関連する法規				3
	11	エステティック機器・電気学①電気理論				3
	12	エステティック機器・電気学②人体と電気				3
	13	エステティック機器・電気学 テスト				3
	14	各章テスト、模擬試験①				3
	15	模擬試験②				3
	16	模擬試験③				3
17	午前試験対策、午後エステティックセンター試験				5	
	合計時間数				45	
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I・II・III、技術編 I					
時間外 学習	肌悩みに適したアドバイス法や化粧品の選択等についての情報収集 センター試験対策用問題集					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>					

## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	TB科2年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月
授業科目	ネイル概論	担当者	金城 梓	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	爪の病気やトラブル、衛生管理など、サロンワークにつながる知識を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェルネイル技術に必要な知識を習得する</li> <li>・JNAジェルネイル技能検定試験初級(筆記)取得</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 15 時間 授業回数 5 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ジェルネイル概論(歴史と基礎)・ジェルネイル技術体系			3
	2	ネイル色彩理論・関連法規・プロフェッショナリズム			3
	3	トリートメント理論・ネイル化粧品学			3
	4	ネイルカウンセリング・ネイルサロン環境			3
	5	ジェルネイル検定筆記試験模擬試験			3
		合計時間数			15
	教科書	テクニカルシステムベーシック、テクニカルシステムジェルネイル			
時間外 学習	ジェルネイル初級検定筆記試験の問題集				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	実習	講義時期	4月～9月
授業科目	エステティック実習Ⅱ	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	クレンジングからフェイシャルマッサージ、機器の基本操作、肌別パックの使用法を学ぶ コンサルテーション(肌診断・問診・提案)を通してお客様のボディ診断、施術内容の組み立て、 ホームケアアドバイスまでのトリートメントを習得する ワックス脱毛の特性や施術方法、衛生面の注意を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル技術の基本、肌悩みに対する基本的なアドバイスができる</li> <li>・AJESTHE認定 日本エステティック協会 認定エステティシャン フェイシャル実技試験合格</li> <li>・ワックス脱毛トリートメントを工程とおりに行うことができる</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数	104時間	授業回数	21 回	授業時間数
	1	クレンジング、マッサージ軽擦法			3
	2	マッサージ①軽擦法ウィッグ練習 エレクトロクレンジング目的、効果手順			5
	3	マッサージ②軽擦法、機器②導入、エレクトロクレンジング、パック			6
	4	ディープクレンジング 吸引 マッサージ③軽擦法練習・強擦・揉擦法			3
	5	マッサージ⑥軽擦、強擦、揉擦、打法、圧迫法午前ウィッグ午後通し練習			6
	6	資生堂Qi講座			6
	7	マッサージ⑦通し練習			3
	8	ディープクレンジング(酵素、粒子あり、なし) マッサージ通し練習			3
	9	クレンジング、洗顔、ブラシ、吸引、機器①パターの目的効果、手順			3
	10	コンサルテーション、マッサージ通し練習			6
	11	コンサルテーション、マッサージ通し練習			6
	12	午前: マッサージ練習 午後: 校内コンテスト 相モデル発表			6
	13	コンサルテーション・口頭試問練習			5
	14	通し練習			6
	15	模擬試験①			6
	16	模擬試験②			6
	17	模擬試験③			6
	18	フェイシャル実技試験前半			6
	19	フェイシャル実技試験後半			6
	20	ワックス脱毛①			4
	21	ワックス脱毛②			3
	合計時間数				104
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I				
時間外 学習	次回授業に向けて自宅学習にて復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科(18期)	授業方法	演習・実技	講義時期	4月～9月	
授業科目	メイクアップ実習II	担当者	島袋・大城	科目必修区分		
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次で習得した技術を基本にし、様々なジャンルのメイクアップを学ぶ</li> <li>・カウンセリング内でお客様のニーズを聞き出し、トレンドを取り入れたメイクアップを学ぶ</li> </ul>					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイス分析を行い、時間内にパーソナルメイク(相手に合わせた)が出来るようになる</li> <li>・化粧品の効能効果を理解し、要望に応じた化粧品の提案ができる</li> <li>・応用メイクアップの習得</li> </ul>					
授業計画	前期時間数	54	授業回数	14回	1回授業 45分	授業時間数
	1	応用アイメイク(イメージ別アイメイク)				3
	2	応用ベースメイク(骨格、ハイライト、ローライト)				3
	3	エルケア専門学校 リクルートメイク講習				6
	4	メイク歴史① 90年代メイク				6
	5	メイク歴史② 80年代メイク				3
	6	トレンドメイク				3
	7	アンチエイジングメイク①(年齢に合わせたメイク)				6
	8	アンチエイジングメイク②(年齢に合わせたメイク)				3
	9	化粧品ブランド広告メイク(外資、国内ブランド)				3
	10	フリーメイク				3
	11	カウンセリングメイク(肌悩みに合わせたスキンケアの提案)				3
	12	カウンセリングメイク(肌悩みに合わせたスキンケアの提案)				3
	13	カウンセリングメイク(肌悩みに合わせたスキンケアの提案)				3
	14	カウンセリングメイク(似合わせメイク)				6
		合計時間数				54
教科書	Shu uemuraテキスト 日本化粧品検定2級テキスト					
時間外学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う/動画学習					
成績評価 方法	出席率、確認テスト、授業態度、課題評価、評価テスト 学校基準により5段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>					



## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～3月	
授業科目	ヒューマンスキル	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	様々な行事への取り組みを通して、主体性、協調性、企画運営力、コミュニケーション力など、社会人として必要とされる基本的な能力を磨く					
到達目標	・授業及び行事、就職活動等への取り組みについて、自ら考え主体的に行動することができる					
授業計画	総授業時間数	84 時間	授業回数	22回	1回授業 45分	授業時間数
	1	年間スケジュール				2
	2	写真撮影				1
	3	クラスレクリエーション				3
	4	新入生歓迎会準備、1年交流会				3
	5	健康診断				4
	6	新入生歓迎会				3
	7	クラスレクリエーション				6
	8	B'フェス片付け、BBQ				6
	9・10	ライフプラン講座・終業日				6
	11	始業日				3
	12	クラスレクリエーション				2
	13	後期スタート始業日				6
	14～17	学園祭準備・学園祭				19
	18	冬休み終業日				6
	19	始業日				3
	20	SMBC金融セミナー				3
	21	ありがとうサロン				4
	22	終業日				4
		合計時間数				84
	教科書	特になし				
	時間外 学習	各目的に応じた目標を達成するために必要に応じ時間外学習として取り組む				
	成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～10月
授業科目	ネイル実習Ⅱ	担当者	金城 梓	科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チップラップ技術が25分以内出来る</li> <li>・ジェルネイル材料の特性を生かしたデザインやカラーリング出来る</li> <li>・ジェル1色塗りが片手40分で出来る</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JNECネイル検定2級取得</li> <li>・JNAジェルネイル検定初級取得</li> </ul>				
授業計画	総授業時間数 78時間 授業回数 19回 1回授業 45分				授業時間数
	1～2	2級後半練習			4
	3	2級フルタイム通し練習			4
	4	2級後半練習			2
	5～7	2級フルタイム通し練習			12
	8～12	ジェル教材配布(基本練習)フローター・カラーリング・アート			18
	13～17	ジェルネイル初級対策			23
	18	ジェルネイル初級検定(筆記・実技)			6
	19	応用実技(ジェルカラーグラデーション・フレンチ)			9
		合計時間数			78
	教科書	テクニカルシステムジェルネイル			
時間外 学習	次回授業までの復習のため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>				







## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科(18期)	授業方法	演習・実技	講義時期	10月～2月		
授業科目	専門応用実習(メイク)	担当者	島袋・大城	科目必修区分	選択		
授業概要	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を習得する						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JMA1級検定、日本化粧品検定1級取得</li> <li>・お客様の肌をカウンセリングし、肌悩み、気がかりなどを聞き出しニーズに応え提案をする</li> <li>・現場に基いた接客スキル(対応力)・技術力・カウンセリング力習得</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	207時間	授業回数	43回	1回授業	45分	授業時間数
	1	コース選択への心構え、選考別(美容部員)の仕事の理解、目標設定					3
	2	デザインメイク					3
	3	トレンドメイク					3
	4	「イメージメイク理論」・イメージ分類・イメージに近づくポイントメイクの色、形・質感 ・キュート・エレガント・フレッシュ・クールイメージメイクデザイン					3
	5～6	「イメージメイク実習①」・キュートメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの書き方 ・モデルの顔をキュートメイクに近づけるポイント ・エレガントメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をエレガントメイクに近づけるポイント ・フレッシュメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの書き方 ・モデルの顔をフレッシュメイクに近づけるポイント(実習 45分) ・クールメイクレッスン・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をクールメイクに近づけるポイント					12
	7～8	「メイクアップの強弱①」・ポイントメイクのイメージ・ポイントメイクのバランス ・アイブローを強調したメイク・アイメイクを強調したメイク ・フルメイクレッスン ・リップを強調したメイク・チークを強調したメイク					12
	9	「カウンセリング①」・カウンセリングのポイント・カウンセリングシートの活用 ・カウンセリング～メイク設計・カウンセリングレッスン					6
	10～11	「スピードスキンケア」・スピードメイクオフ～スキンケア・カウンセリング					9
	12	「スピードメイクのポイント」・メイク設計とアイテム選び・フルメイクチェック					6
	13	「アドバイス」・アドバイスのポイント・フルメイク～アドバイス レッスン					6
	14	「要望に応えるフルメイク①」・カウンセリング・フルメイク 30分・アドバイスシート					6
	15	「加齢とメイク」・エイジングの変化・メイクでの対応方法					6
	16	「模擬試験レッスン①」,1級実技試験内容					6
	17～24	化粧品座学(皮膚知識、肌悩み原因と対策、化粧品の原料、薬機法、ボディ化粧品、口腔、ネイル)					42
	25	化粧品検定模擬試験					3
	26～27	化粧品ラッピング(基本・ギフト)化粧品ディスプレイ(基本、応用)					12
	28～37	メイクアップ上級試験対策					39
	38	メイクアップ上級試験					3
	39～41	卒業試験練習					18
42～43	卒業試験実技・卒業試験筆記					9	
	合計時間数					207	
教科書	JMA1級テキスト 日本化粧品検定2級テキスト						
時間外学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う/動画学習						
成績評価方法	出席率、確認テスト、授業態度、課題評価、評価テスト 学校基準により5段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考				
実務経験紹介	<a href="https://www.bmode.ac.jp/">https://www.bmode.ac.jp/</a>						

## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	10月～1月
授業科目	サロンワーク実習	担当者	崎浜小百合	科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	サロンにおける接客の大切さ、業務内容を実際の現場で体験し、将来の職業観へと繋げていくこと。また、校内でスチューデントサロン(模擬店舗)を実施し、サロン運営、接客技術を習得する				
到達目標	・サロン運営に必要とされる一連の基本的業務ができる				
授業計画	総授業時間数 82時間 授業回数 19回 1回授業 45分				授業時間数
	1	サロン運営に向けた基礎作り(役割決定・フライヤー作成・予約管理)			2
	2	サロンメニュー作成・運営準備(校内合同サロン)			6
	3	サロンメニュー作成・運営準備(外部向けサロン)			3
	4	サロン①前日準備			6
	5	美容科合同プレサロン			6
	6	サロン振り返り			3
	7	フライヤー作成			6
	8	サロン接客マニュアル作成			6
	9	カウンセリング対策・サロンメニュー実技・接客練習			6
	10	校内サロン			6
	11	サロン振り返り			3
	12	サロン準備・シュミレーション			6
	13	カウンセリング対策・サロンメニュー実技・接客練習			6
	14	サロン運営日①			6
	15	サロン運営日②			6
	16	振り返り、サロン片付け			6
	17	学園祭準備			6
	18	ありがとうサロン準備			3
	19	ありがとうサロン準備			3
	20	ありがとうサロン準備			3
	21	ありがとうサロンシュミレーション			6
	合計時間数			104	
教科書	特になし				
時間外 学習	サロンワーク実習に向けた実技復習のため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	1月	
授業科目	観光概論	担当者	知念/崎浜	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	接客業に携わることを想定し、沖縄の文化や歴史・観光地について、グループワーク等を通し情報収集を行い知識を深める					
到達目標	沖縄の歴史や観光地について学習しコミュニケーションツールとして活用できる					
授業計画	総授業時間数 9 時間 授業回数 3回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	沖縄の歴史について/沖縄の観光スポットを知ろう(グループワーク)			3	
	2	スポット箇所グループプレゼンテーション			3	
	3	学校周辺スポット巡り			3	
		合計時間数			9	
	教科書	特になし				
	時間外 学習	学んだ内容についてのまとめ作業(パワーポイントを作成して提出)				
成績評価 方法	評価なし					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

## シラバス

令和5年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～8月
授業科目	志学Ⅱ	担当者	崎浜小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」(目標)を立てる				
到達目標	社会人に求められる能力(社会人基礎力)について理解し、その能力を元にロールモデルを探し論理的に考え方、伝え方の手法を学び、自身の志を立て伝える				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 6回 1回授業 45分				授業時間数
	1	序章・1章 志とは			2
	2	2章 志を高く生きた人に学ぶ			3
	3	第3章 感化力(よい影響を受ける力)			2
	4	第4章 考える力(思考力)を磨く ・逆境を乗り越えるために ・「考える力(思考力)」 ・自己を把握する ・「考える力」を高める			3
	5	第5章 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く ・考え方から生まれる「言葉」 ・言葉は心 ・「伝える力」を高める・伝わる「伝え方」 ・「伝える」ために必要な要素			3
	6	第6章 私の「志」 ・仕事の世界は「夢」や「志」で成り立つ ・私の「志」を立てる ・私の「志」を伝える			3
		合計時間数			
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱテキスト				
時間外 学習	自身の志を立てるにあたり“ロールモデル”を探す				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

## シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	6月～7月	
授業科目	卒業制作	担当者	崎浜/島袋	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	エステ・ネイル・メイクの技術を用いて、モデルのプロデュースし、その過程をプレゼンテーション、技術を披露、学習成果の発表を行う					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステ・メイク・ネイルの技術を用いて、モデルをより美しく変化させることができる</li> <li>・技術を通して、感動をあたえることができる</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数 102時間 授業回数 16 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1～3	卒業制作発表会 テーマ案			15	
	4	グループ発表・テーマ決め、構成考案・スケジュール			6	
	5	構成考案・スケジュール、プラン組み立て			6	
	6	構成考案・スケジュール、プラン組み立て			6	
	7	作品作成、プレゼン準備			6	
	8	シミュレーション			7	
	9	合同通しシミュレーション			7	
	10	合同通しシミュレーション			7	
	11	合同通しシミュレーション			7	
	12	合同通しシミュレーション			7	
	13	リハーサル			7	
	14	リハーサル			7	
	15	会場リハーサル			7	
	16	卒業制作発表会 当日			7	
		合計時間数				102
	教科書					
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					